

コロナ禍を乗り越えるために、新たに製造業への挑戦

有限会社 生垣産業／津和野町商工会

- 業種 飲食業
- 住所 島根県鹿足郡津和野町後田イ78-3
- 電話番号 0856-72-0324
- ホームページ <https://ikegaki.info/>
- Instagram アカウント : minoya_tsuwano



私は

『 **事業再構築事業補助金** 』

を活用しました！

コロナ禍という未曾有の事態に見舞われ売上が激減する中であっても、自社工場にて手作業で製造している“温故心団子”（まごころだんご）に活路を見出した有限会社生垣産業。新工場・設備のもと団子の生産力UPを図り、販売チャンネルを飲食店から小売店向けへシフトするという大きなチャレンジ。「プレッシャーもありますね」と笑いながら話す、代表取締役社長の生垣祐介さんにお話を伺ってきました！

取り組みのきっかけはなんですか？

コロナウイルスの蔓延による影響で自社を取り巻く環境は厳しくなり、飲食業だけでは見通しが立たない状況でした。一方では、新たな取引の話もありそれも踏まえ、これから売上を獲得していくために、どのような方策を取っていくのかといった経営の相談を商工会へしました。

商工会からどのような支援を受けられましたか？

その中で、団子の製造・販売を本格化させて新たな受注に対応する取り組みを考え、本補助金の活用を勧めて頂きました。申請に向けて、新たな取り組みの市場性や導入設備の効果、目標生産数や収益計画等を一緒に考え、事業計画を練り上げて頂きました。

取り組みの成果・効果を教えてください！

商工会のサポートのおかげで申請は採択され、令和4年3月の工場稼働を目指して準備に集中しています。当社の厳しい局面で飲食事業に不安を抱く中、商工会の存在があったからこそ新たな一步を踏み出すことができ、本当に感謝しています。現在は新工場をHACCPの基準に基づいた、高いレベルでの衛生管理体制とするために色々とサポートして頂いているところで、着々と計画を進めています！！

長嶺 拓朗(経営指導員)

生垣さんは近年になって津和野町商工会の会員となって頂きました。コロナ禍を機に、色々な場面でご相談頂いており、関係性に深まりを感じています。これからも前向きなチャレンジを応援させていただきます！



代表取締役社長 生垣祐介さん

長嶺さんは話しやすく、気軽に相談しやすい人柄で、力になると一生懸命に向き合ってくださいます。新工場の稼働とともに新たな取り組みはここからスタートなので、引き続きサポートをよろしくお祈りします！